



# すずしろ

～開拓・発展・完成～

10月 第6号

令和4年10月31日

開進第四中学校だより

校長 田邊克宣

## 『 秋の実りを、冬への糧として 』

二度咲きの金木犀の香りに包まれた10月も最終日となりました。このところ急に寒さも増してきて、いつの間にか富士山も雪化粧の装いとなっています。秋晴れの校庭には、今朝も自主練習に励む生徒たちの走る姿が見えます。

さて、9月22日に行われた「第60回 練馬区中学校生徒総合体育大会 陸上競技大会」では、開四中の開校以来初となる総合優勝（男子1位・女子2位）を遂げ、本校60年の歴史に大きな足跡を残しました。補助員として携わってくれた生徒たちの姿勢もふくめて、素晴らしい大会となりました。

9月28日からの2泊3日で実施した修学旅行では、神戸と京都それぞれの地で3年生が見聞を広め、楽しい思い出とともに無事、帰京しました。行く先々で挨拶のよさを褒められたことは、特筆に値します。

また、練馬区連合音楽会や銀座のゴールデンパレードには、吹奏楽部が十分な感染対策の下、練習の成果を存分に発揮してきました。連音では、自分たちの出番が終わった後も、スタッフとして働き、その手際の良さとチームワークに感心いたしました。その他にも、各部活動の入賞や都大会への出場といった活躍は、学校だよりやHPで紹介しておりますが、文化部も運動部も、賞のあるなしに関わらず自分の好きなことに一生懸命に取り組む開四中生の姿勢は、清々しいものがあります。

今週の2日と4日に予定している2年生と1年生の校外学習には、実行委員をはじめとして、それぞれ準備に余念がありません。また同日程で行われる学年ごとのマラソン大会にも、苦手だからこそ挑戦する気概が窺われ、頼もしさを感じます。

こうした学校行事が再びできるようになったことは、何より子供たちのためにうれしい限りです。一方で、新型コロナウイルスの感染状況は、生徒の健康と安全を守るためにはまだまだ予断を許さない状況です。どうか保護者の皆様にも、感染リスクの現状について共通理解をもっていたいただきたく、一つお願いがございます。

世界的には何回目かの感染拡大に入った国もあり、一度は解除したマスク着用義務を再び課すところも出ています。日本では、インバウンドの制限が解除されましたが、第7波の完全終息はしておらず、後1、2ヶ月もすれば、

インフルエンザとの同時流行の懸念も報道されています。

そうした中で緩和ムードが広まっている今だからこそ、今一度気を引き締める必要があると考えています。

現在の感染経路は、家庭内感染が主となっています。また、塾や習い事を通して、学校間での感染の心配もあるようです。学校では感染防止策の徹底を継続しておりますが、区内の小中学校では学級閉鎖も出ています。

新型コロナウイルスの感染防止策としては、この2年間で、マスクを着けて、会話を控えることの有効性が実証されてきました。裏を返せば、マスクを外して、換気が不十分な部屋でおしゃべりをしながら飲食をすることの感染リスクは、依然変わらないということです。

3年生は進路選択に向けての三者面談に入り、1、2年生は、校外学習の成功に向けてしっかりと準備に励んでいるところですが、ひとたび陽性となれば、本人はその苦しみとともに、活動も大幅に制限されることとなります。そして家族や仲間、学級や学年、あるいは学校全体への影響も避けることはできません。楽しみにしていた行事が中止になったり、陽性者となって欠席したり、濃厚接触者として参加できなかった生徒本人と保護者の無念さを、私はこの2年間、目の当たりにしてきました。生徒の気持ち、保護者の思いも同じだったはずです。

せつかく復活させることができるようになってきた諸々の学校行事を安全に実施し、無事にやり終えること、そして3年生の進路への取り組みを確実に進めることが、今、まず何より優先されるべきことであると考えます。

この2年間、言い続けてきましたが、やるだけのことをやって、それでもかかってしまったらお互い様です。何しろ相手は自然界のウイルスなものですから、誰も責めたりはできません。それでもかからないように、かからせないようにするために、学校では、マスク・手指消毒・ディスタンス・黙食の徹底を指導しています。どうかご家庭でも、足並みをそろえて、お子様に感染拡大防止の取組をご指導くださるとともに、家族での活動にも十分にご留意ください。

それでも感染の可能性は誰にもあります。もし陽性となったり、濃厚接触の可能性のある場合は、それ以上の拡大を阻止するために、自宅待機をするとともに、必ず学校へ連絡してください。それが自分と、他者を守ることに なります。

いろいろなことが再びできるようになってきた今だからこそ、教育活動を止めることなく、学校行事に全員が笑顔で参加できるように、そして3年生が自分の進路に向かってまっすぐに進んでいくことができるように、学校と家庭と地域の共同を改めて確認したいと存じます。口うるさい教員や親のいない所で、自ら判断して実践できる開四中生を、共に育てていきましょう。

どうぞ保護者と地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 部活動大会結果等

### ●男子バドミントン部

- 令和4年度 練馬区民体育大会バドミントン競技会  
ダブルス 2位 2年男子ペア  
シングルス ベスト8 2年女子
- 令和4年度 第49回城北オープン中学校バドミントン大会  
団体 3位
- 令和4年度 練馬区中学校総合体育大会 新人大会 バドミントンの部  
団体 3位  
ダブルス 3位 2年男子ペア

### ●女子バドミントン部

- 令和4年度 練馬区民体育大会バドミントン競技会  
ダブルス ベスト8 3年女子ペア
- 令和4年度 練馬区中学校総合体育大会 新人大会 バドミントンの部  
団体 ベスト16  
シングルス ベスト8 2年女子

### ●剣道

- 第3ブロック秋季剣道大会兼都大会予選  
女子団体の部 ベスト8（貫井中学校と合同チーム） 2年  
11月5日（日）東京武道館で行われる都大会に出場します。

### ●吹奏楽部

- 2022（第28回）日本管楽合奏コンテスト録音審査会 優秀賞
- ヤマハ 新入部員募集フェスティバル2022 入賞
- 東京都吹奏楽連盟 優秀生徒表彰 3年女子

### ●読書感想文コンクール

- 「令和4年度練馬区中学校読書感想文コンクール」  
「入選」（文集に作品掲載） 2年女子  
  
「佳作」 2年女子 2名  
1年女子 3名

## ●陸上競技部

### ・第60回練馬区中学校生徒総合体育大会（陸上競技大会）

第1位 3年男子3000m 9:39.41  
1年男子100mH 16.10秒  
1・2年男子走高跳 1m70 2年  
3年男子走高跳 1m76  
1年男子走幅跳 5m40  
3年男子走幅跳 5m99  
1年男子400mR 51.54秒  
2年女子100mH 15.60秒（大会新記録）  
2年女子400mR 52.57秒  
1・2年女子砲丸投 7m86 2年

第2位 2年男子110mH 16.64秒  
3年男子110mJH 16.94秒  
2年女子100m 13.24秒  
1年女子100mH 20.60秒

第3位 2年男子110mH 17.88秒  
共通女子200m 28.03秒 2年

第4位 1・2年男子走高跳 1m45 2年  
3年男子走高跳 1m55  
2年男子1500m 4:44.49  
3年女子砲丸投 7m77  
1・2年女子砲丸投 6m98 2年

第5位 3年男子400mR 46.55秒  
1年女子400mR 58.66秒

第6位 2年女子走幅跳 4m05  
3年女子走幅跳 4m11

第7位 2年男子走幅跳 5m21  
1年女子走幅跳 3m53

第8位 2年男子400mR 49.63秒

### ・第75回東京都支部対抗陸上競技選手権大会

第3位 2年女子100mH 16秒62

第4位 1年男子100mH 15秒39

第5位 1, 2年男子走高跳 1m65 2年